

講義	時間帯	講義名	講師	所属・役職	単位数	分野	種別
大ホールA		第Iコース: 脊椎脊髄外科指導医向けコース 「前方操作を要する脊椎手術」 (定員76名)		出村 論 国立大学法人 金沢大学附属病院		医療安全1単位及び手術症例50例置換 【日整会】専門医(N) あるいは 脊椎脊髄病医(SS) 4単位	
	~13:00	単位申請(講義1)					
講義 1	13:00-14:00	頰椎後縦靭帯骨化症/頰椎症性脊髄症に対する前方手術	平井 高志	東京科学大学 整形外科	1	7	SS
	14:00-14:10	単位申請(講義2)、休憩					
講義 2	14:10-15:10	脊椎腫瘍手術における前方アプローチの適応と実際	加藤 仁志	金沢大学整形外科	1	5	SS
	15:10-15:20	単位申請(講義3)、休憩					
講義 3	15:20-16:20	脊椎感染症における前方手術の適応と最適治療戦略	谷島 伸二	鳥取大学医学部感覚運動医学講座整形外科 科学分野	1	6	SS
	16:20-16:30	単位申請(講義4)、休憩					
講義 4	16:30-17:30	脊柱変形に対する前方手術	稲見 聡	獨協医科大学 整形外科	1	7	SS
		第IIコース: 日整会脊椎脊髄病医向けコース 廃止					
		第IIIコース: 脊椎内視鏡手術コース (定員40名)		中川 幸洋 和歌山県立医科大学附属病院紀北分院整形外科		【日整会】専門医(N)あるいは 脊椎脊髄病医(SS) 3単位 【日整会】脊椎内視鏡下手術・技術認定医申請用 の証明書発行	
	~12:00	単位申請(講義前半分)、昼食配布					
講義 1	12:00-12:30	①MED手術の基本手技、 ②腰椎MEDとMEL、頰椎CMELとCMEF	中川 幸洋	和歌山県立医科大学附属病院紀北分院整形 外科	1	7	SS
講義 2	12:30-13:00	①MED外側アプローチ(ヘルニア・椎間孔部狭窄の除圧、 MEDシステムを用いた腰椎椎体間固定術)、②MEDとFESS の特徴と利点欠点	柴山 元英	あいちせぼね病院			
	13:00-13:15	単位申請(講義後半分)、昼食回収、休憩					
講義 3	13:15-13:45	①FESSの基本手技と合併症対策、 ②TF法とIL法の手技の詳細と注意点	土屋 邦喜	JCHO九州病院 整形外科	2	7	SS
講義 4	13:45-14:15	①頰椎PECF手技と注意点 ②FESSシステムを用いた腰椎椎体間固定術	小野 孝一郎	日本医科大学 整形外科・リウマチ外科			
講義 5	14:15-14:45	①FESS(one-portal)とUBE(two portal)の特徴と使い分け ②AFESSとUBEの特徴と使い分け	金子 剛士	稲波脊椎関節病医院			
	14:45-15:00	休憩、移動					
実習	15:00-18:00	実技講習					
大ホールB		第IVコース: モニタリング脊椎脊髄病研修コース (定員52名)		吉田 剛 浜松医科大学整形外科			
講義 1	12:00-12:40	脊髄モニタリング総論	藤原 靖	広島市立北部医療センター安佐市民病院整形 外科・顕微鏡脊椎脊髄センター			
講義 2	12:40-13:20	運動系・感覚系モニタリング各論	山田 圭	久留米大学医学部 医学教育研究センター・ 整形外科			
	13:20-13:30	休憩					
講義 3	13:30-14:10	手術毎のモニタリングとアラームポイント、合併症対策	吉田 剛	浜松医科大学整形外科			
講義 4	14:10-14:50	モニタリング波形評価と症例レポート -波形レポート提出時の注意点-	後迫 宏紀	公立森町病院			
	14:50-15:00	休憩					
試験	15:00-16:00	試験(試験時間50分+配布、回収10分)					

Iコース: 【本会認定脊椎脊髄外科指導医】医療安全1単位及び手術症例50例置換

【日整会】専門医(N)あるいは脊椎脊髄病医(SS) 4単位

IIIコース: 【日整会】専門医(N)あるいは脊椎脊髄病医(SS) 3単位

【日整会】脊椎内視鏡下手術・技術認定医申請用の証明書発行

※この研修コースは、日整会の脊椎脊髄病医資格取得の単位としては認められませんので、ご注意ください。